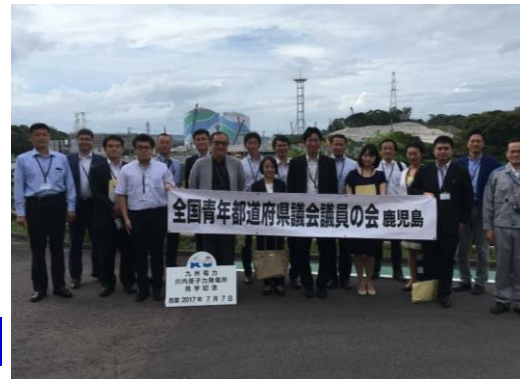


岡山県議会議員 小林孝一郎
 県政ニュース VOL.25号 (2017年12月)
いのちと暮らしを支える力
岡山の地から

県政報告



青年県議研修会(原発視察)

各地域で県政の報告

12月8日 登壇

県議会での政策提言(26回目)

- 1 中山間地域の活力創出について
 - (1) 若者の視点等を生かした取組
 - (2) 地域おこし協力隊の定住率等

岡山市南区を中心に活動しています

地元紙

- 2 用水路転落防止対策について
 - (1) 今後の展開
 - (2) ガイドライン策定の進捗等



議員連盟の活動で農園視察

- 3 岡山空港の治安対策について
- 4 医療的ケア児の支援について
 - (1) 支援モデルの構築
 - (2) コーディネーターの育成等

地域おこし協力隊の県内定住率は、58.2%であり、隊員の任期終了後の地元への定住を進めることは重要である。市町村との連携を進め、起業を支援するなど、効果的な支援策を検討していく

現場点検で把握した614か所のうち、340か所について転落防止の対策を行っている。今後は交通安全講習やチラシを活用し、転落事故死者の多くを占める高齢者に対し、周知に努めていく

現在策定中の第1期岡山県障害児福祉計画において、コーディネーターの養成、保健・医療・福祉・教育の関係者の連携協議の場の設置や、家族のケア負担の軽減策を盛り込むことを検討している

暮らしと未来に責任を持つ政治
 自民党
こばやし 孝一郎
 挑戦
 新しい力、岡山の地から!!

- ・ 広島大学附属福山高校 卒業
- ・ 岡山大学医学部医学科 卒業
- ・ 岡山政経塾 9期生
- ・ 岡山労災病院 内科非常勤
- ・ 2015年 環境文化保健福祉 委員長
- ・ 2016年 教育再生・子ども応援 特別委員長

2017年度は、農林水産委員会(委員長)と、決算特別委員会(委員長)に所属し、農林水産業の振興、県行政の事業執行状況のチェックに取り組み、ご意見をお寄せいただいています。